

Journal of Robotics and Mechatronics

執筆要領

1. 原稿用紙

原稿には電子ファイルを使用し、用紙の大きさはA4サイズに指定してください。図表や写真もできるだけそのファイルに含めてください。

2. 執筆手段

原稿執筆にはLaTeXもしくはMicrosoft Wordを使用してください。

3. 連絡者

編集委員会との連絡のやりとりに最も適した方を一名、指名してください。

4. 原稿の構成

- 4.1. 原稿にはタイトルシート、要約（アブストラクト）、キーワード、本文、参考文献、図表、キャプションリストを含めてください。
- 4.2. 写真はFigureに分類し、図と同じ通し番号をつけてください。

5. 原稿の内容

- 5.1. タイトルシート
 - 5.1.1. 原稿種別、タイトル、著者名、所属と住所を明記してください。
 - 5.1.2. 内容を的確に表す簡潔なタイトルをつけてください。“observation on”、“some”、“study”などの語はエディターによって削除される場合があります。タイトル中の語の先頭文字は、前置詞・冠詞・接続詞を除いて、全て大文字にしてください。
 - 5.1.3. 著者名は名・姓の順に書いてください。
 - 5.1.4. 現在の所属と論文執筆時の所属が異なる場合、後者を優先させてください。
- 5.2. 要約（アブストラクト）

論文の内容を簡潔にかつ正しくまとめてください（200語以内が目安です）。
- 5.3. 本文
 - 5.3.1. 宣伝につながる性質の事柄を論文に書かないでください。商品名でなく一般的な名称を用いてください。
 - 5.3.2. 一般に知られていない特定の商品、製造方法、機器などの細かな説明はできるだけ脚注（footnote）に書いて、製造番号と製造者名も記してください。
 - 5.3.3. 節（Section）、小節（Subsection）、見出し（Heading）、小見出し（Subheading）には原則として次の分類を使用してください。

Section:

1. 2. 3.

Subsection:

1.1. 1.2. 1.3.

Heading:

1.1.1. 1.1.2. 1.1.3.

Subheading:

(1)(2)(3)

- 5.3.4. 周知でない専門用語の省略形は使わないでください。
- 5.3.5. 化学名や化学式を使って、元素、合金、化合物の名前を表記することができます。
- 5.3.6. 数式表現は次のように書いてください：原則として $\frac{a}{b}$, $\frac{(a+b)}{(c+d)}$ 。ただし本文中では a/b , $(a+b)/(c+d)$ と簡略化して書いてください。
- 5.3.7. 全ての数学記号、下付き・上付き添え字を明確に定義してください。
- 5.3.8. 年号は西暦で表記してください。

5.4. 参考文献

- 5.4.1. 参考文献には通し番号をつけてください。
- 5.4.2. 角括弧（[]）を用いて参照番号を本文中に記述してください。
- 5.4.3. 論文誌名に正式な省略形がある場合は、それを用いても構いません。
- 5.4.4. 次の形式で参考文献を記載してください。
 - [1] T. Arai, T. Yano et al., “Development of a Direct-Drive Human-like Manipulator,” J. of the Robotics Society of Japan, Vol.5, No.1, pp. 27-35, 1985.
 - [2] Rumelhart, McClelland and the PDP Research Group, “Parallel Distributed Processing,” The MIT Press, 1988.
 - [3] “Three Dimension Motor,” Japanese Patent 1946377, 1985.
 - [4] T. Yamada and T. Morimatsu, “Remarks on RBF Controller Induced from Neural Network Controller,” Proc. of the 34th SICE Annual Conf., pp. 725-726, 1996.出版準備中の論文は末尾に (in press) を、日本語の文献は末尾に (in Japanese) を記載してください。

5.5. 図表・写真

- 5.5.1. 汚れやキズなどの損傷のない、そのまま使用できる鮮明な写真を用意してください。
- 5.5.2. 顕微鏡写真には拡大倍率を記すのではなく、スケールバーを写真中に入れてください。
- 5.5.3. キャプションは最初の単語の先頭文字だけ大文字にしてください。

[平成 28 年 8 月 30 日改訂]